

患者さんへ

## 「Raystationでのトモセラピー治療計画における

### カウチモデリングの影響の検討」

-放射線治療を受けた方を対象として-

この研究は、通常の診療で得られた記録を使って行われます。このような研究は、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得ることが困難な場合には、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。研究結果は学会等で発表されることがありますが、その際も個人を特定する情報は公表いたしません。

#### 1. 研究の対象

2021年5月より2022年3月までに当院で放射線治療を受けた方

#### 2. 研究目的・方法

本研究では今後使用予定の放射線治療計画装置 Raystation のトモセラピー装置におけるカウチモデリング精度の影響がどの程度異なるかを明らかにすることで実際の臨床時における線量分布を改善させる判断材料の一助とすることを目的とし、対象となる患者さんの実際に行われた放射線治療データを診療録より取得して行います。

\*カウチモデリング：ビームが治療寝台（カウチ）を通過する場合はカウチによる影響で線量が減弱します。これを防ぐためにカウチの情報を用いて、あらかじめ治療計画装置で計画された吸収線量と実測値の吸収線量が合うように補正を行うこと。

期間は施設院長承認後 ～ 2023年3月までです。

#### 3. 情報の利用拒否

情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんのご家族等で患者さんの意思及び利益を代弁できる代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、「5. お問い合わせ先」までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

#### 4. 研究に用いる情報の種類

・放射線治療における処方線量、処方回数、照射部位、治療計画パラメータ等

#### 5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

研究責任者、照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

鈴木俊介

湘南鎌倉総合病院 医学物理室・医学物理士

神奈川県鎌倉市岡本 1370-1

電話番号：0467-46-1717

(西暦 2022 年 8 月 17 日作成 (第 1.0 版))